

賛成討論

決算審査の内容そのものについてではなく、決算審査をおこなうにあたっての事前の情報提供や説明のあり方について意見を述べさせていただきます。委員会当日の質疑だけでは、十分な審査が出来ないことから、委員会当日までに、様々な方法や媒体を用いて、審査に必要な情報提供や説明を頂いたこと、更に、新型コロナウイルスの感染防止や職員の方々の働き方改革の観点等から、様々な工夫を講じて頂いていることには理解も感謝もしております。特に、事前に各課で説明動画を作って頂いていることは、いつでも、どこでも視聴できるという議員にとっての利便性が上がるとともに、職員の方々にとっても、委員会所属の委員に同じ説明を何度も行う手間や負担の軽減につながるといった点などを、メリットと捉えておられる方もおられると思います。ただ、従来の各担当課の職員の方々に対面で行って頂いていた説明と比べると、情報が限られていたり、その場でのより深い、もしくは関連した聞き取りが出来なかったりといった不都合や課題も生じ、それらを説明動画のデメリットと捉えているのは、私だけでなく、職員の方々の中にも少なからずおられると認識しています。実際、私は今回、まず、説明動画を視聴し、委員会の付託案件表を確認しながら、決算書や事業別決算説明書の該当ページを確認した上で、疑問に思う点などを全て文章にして、各担当課に提出しました。職員の方々から、「全部、委員会で質問をするおつもりですか」など驚かれました。私からすると、説明動画と決算書や決算説明書等の紙の資料だけでは、理解できない点や、関連して伺いたい点が少なからずあったため、気になった点を文書化しただけで、提出した文書の質問について、各担当課の職員の方々と直接お会いして、議論をさせて頂くことで、理解や納得が出来て、実際には、本日の委員会では質問をしなかったものが半数以上です。しかし、直接お会いして、お話をすることで、こちらの思いや質問の趣旨をきっちりと伝えることが出来ましたし、職員の方々のお考えや各事業に対する思い、場合によっては、説明動画では語られることのない、関連話、補足話も伺うことができました。せっかく導入されたばかりの説明動画を完全否定するつもりはありませんし、今述べたような説明動画の課題を、実際に動画を作成された職員の方々にも意見聴取し、整理して頂き、より質的にも量的にも充実した委員会審議ができるように、見直しや更なる創意工夫を講じて頂きたいと思います。同時に、従来の会派ごと、委員会所属の委員ごとの事前の勉強会が職員の方々にとって過分の手間、負担になるということであれば、従来通りでなくても結構ですので、職員の方々と議員とのコミュニケーションの機会是不可欠だと思いますし、市政を担う車の両輪として、互いの理解や協力、信頼関係を築くためにも、対面での接する機会の重要性についても、考慮して頂き、事前説明のあり方についてあらためてご検討頂きたいと意見しておきます。